



命とくらしが守られる横浜市へ

コロナ対策の拡充・中学校給食実現

# 青島まさはる 通信



鶴見区で37年間小学校の  
教員をしていました

皆様のご意見をお聞かせください

号外 2021年10月発行

**カジノ止めた！**  
10月1日、カジノ  
誘致推進を担ってきた  
「IR推進室」廃止！  
9月30日オペラ劇場を推進  
してきた部所も廃止！

## 野党と市民の協力で山中横浜新市長が誕生！ 市民の声でコロナ対策をもっと充実・加速させましょう！

8月22日、市民と野党の共同で山中竹春新市長が誕生、カジノ中止が確定しました。

カジノ誘致住民投票条例直接請求署名、林市長のリコール直接請求署名合わせて28万人を超える署名運動は、カジノ反対70%という市民の世論を作り出しました。カジノ推進では選挙を戦えないと、自民党候補の分裂を生み出し、山中勝利につながりました。

9月17日、山中新市長の記者会見が行われ、コロナ感染の第6波に備え、11月横浜市として

コロナ専門病院開設などが発表され、今後、更にコロナ対策充実が求められています。

同日、私たち「ともにつくる会」でも、コロナ対策を中心に横浜市へ8回めの要請を行いました。実際にコロナに感染し、自宅療養になった20代の青年からは、保健所から連絡が来なくて不安だったことなどの経験も話されました。

今後、不安を持つ市民がいつでも誰でもPCR検査ができるなどコロナ対策をさらに充実させるためにも、もっと市民の声を伝えていきます。



2021年8月 鶴見駅東口

### 《ともにつくる会が行った主な要請内容》

- ①「自宅療養者」を増やさず、何よりも命を守るため、臨時医療施設の設置、医療体制の大幅な拡充を求めます。
- ②高齢者や障がい者施設、学校、保育所等の利用者・従事者への定期的なPCR検査の実施を求めます。
- ③発熱や不安があるときに誰でも直ちにPCR検査ができるようPCR検査センターを市内に複数設置することを求めます。
- ④コロナ禍で困っている方への生活保障の充実を求めます。

## 平和と民主主義をともにつくる会・かながわ

〒230-0061 横浜市鶴見区佃野町1-7深谷ビル1階

090-6536-1533

tomonikanagawa@gmail.com



**コロナ  
なんでも相談**

電話 or メールで  
ご連絡ください。  
お力になれるよう  
頑張ります。

LINE@



青島まさはる

ホームページはこちらを検索



ホームページ